

みんなでドミノ

1 活動の目的、効果

(1) 体験活動上の効果

◎集団行動規律 ・ 課題克服達成感 ・ 仲間づくり協調性

(2) ESD の課題解決に必要な 7 つの能力・態度

⑤ 他者と協力する態度 他者の立場に立ち、他者の考え方や行動に共感するとともに、他者と協力・共同してものごとを進めようとする態度

2 活動の詳細

概要 (セールスポイント)	ドミノを使って自由な遊び・挑戦ができます。作業に取り組む中で、見通しをもつ力や集中力、一緒に活動する仲間との役割分担など課題解決につながる力が身に付きます。 ギミックを使って工夫したコースを作り並べて倒す遊びやドミノをつかって表現をする製作活動など自由に使っていただけます。					
諸条件	実施形態	自主活動		提出書類	不要	
	必要経費	なし		所要時間	1 ~ 2 時間 (任意)	
	活動場所	交流の家館内		対象・人数	子供～大人・人数要相談	
	事前下見	不要	実施時期	通年	天候	天候に関わらず実施可能 屋内で活動
準備するもの	青少年交流の家で貸し出し可能な物			団体で準備する物		
	ドミノセット (240 個入 × 5 セット)			特になし		
役割分担	交流の家職員が行うこと			団体引率者が行うこと		
	①物品の貸出、 ②団体引率者への説明 (30 分前までに) (活動の意義の確認、ルール、安全面) ③貸出物品の返却受取			①物品の受け取り ②事前説明を受ける (30 分前までに) ③活動の意義、ルール、安全面の指導 ④活動中の見守り ⑤片付け (個数確認) ⑥物品の返却		

3 活動のふりかえりのポイント

視点：「集団の一員として、仲間と協力することができましたか。」

発問例：「人を思った行動がとれたところはどこですか。」

4 SDGs で目指す姿

		2030 年までに、教育を受けるすべての人が、持続可能な社会をつくっていくために必要な知識や技術を身につけられるようになる。そのために、たとえば、持続可能な社会をつくるための教育や、持続可能な生活のしかた、人権や男女の平等、平和や暴力を使わないこと、世界市民としての意識、さまざまな文化があることなどを理解できる教育をすすめる。
--	---	--

5 その他 (団体の引率者の皆様へ)

(1)活動前と活動後に物品の個数の確認をお願いいたします。

(2)小さな部品がありますので、取扱いに注意してください。

ドミノセット



製作コースの例

